



2020年2月10日

各位

会社名 株式会社 鈴木  
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 教義  
 (コード：6785、東証第一部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員 横山 勝登  
 (TEL. 026-251-2600)

**2020年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異  
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社グループは、2019年8月9日に公表した第2四半期累計業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、同じく2019年8月9日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年6月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異 (2019年7月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,079	665	683	323	22.48
今回実績値 (B)	14,028	942	859	809	56.30
増減額 (B-A)	△51	276	175	486	—
増減率 (%)	△0.4	41.6	25.6	150.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年6月期第2四半期)	13,757	1,035	978	483	33.62

2. 2020年6月期通期連結業績予想値の修正 (2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	28,668	1,340	1,364	668	46.48
今回修正予想 (B)	28,605	1,597	1,562	1,341	93.23
増減額 (B-A)	△63	257	198	672	—
増減率 (%)	△0.2	19.2	14.5	100.6	—
(ご参考)前期実績 (2019年6月期)	26,557	1,714	1,711	897	62.36

(差異と修正の理由)

売上高については、主に金型セグメントにおいて、電子部品用金型の受注が低調に推移したことにより業績予想を下回ることとなりました。

営業利益および経常利益については、主に部品セグメントにおいて、電子部品の主力であるスマートフォン関連部品の需要が堅調に推移したことに加え、生産効率の向上に注力した結果、業績予想を上回ることとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益が上振れしたことに加え、2020年1月8日に公表しました「特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ」に記載しました投資有価証券売却益 537 百万円を特別利益に計上し、業績予想を上回ることとなりました。

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえて修正しております。

(注) 上記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上